

令和6年度久留米市社会福祉協議会事業報告

久留米市社会福祉協議会が推進する地域福祉活動に影響を及ぼしていたコロナ禍は、日常生活にも大きな影響と生活意識・行動に変化をもたらしました。その後も自然災害や物価高騰、格差拡大などから、経済的な困窮、福祉・生活課題による孤独・孤立の問題が、顕在化、深刻化しています。

このような状況のもと、地域福祉活動のあり方や複数の生活課題を抱える世帯への継続的な支援などが求められています。

久留米市社会福祉協議会では、令和6年度の基本方針を、（１）あらゆる生活課題への対応、（２）地域のつながりの再構築、（３）地域から信頼される組織づくりと定め、主要事業、事務局体制に関する取組み、財源に関する取組みの合計10項目を中心に活動を進めました。

なかでも、久留米市から受託している「多機関協働事業」と「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」を活用し、断らない相談支援や伴走支援などに注力し、課題解決に向けて取り組んできました。

また、本会が行う新たな独自事業として、利用者との契約に基づき、見守りと死後事務を行う「人生あんしん事業」を4月からスタートさせ、前述の受託事業と併せて、福祉的な見守りや支援の必要な人への取組みを拡大させました。

さらに、本会のボランティアセンターでは、災害に備え平時から様々な団体等と協力関係強化に取り組み、市小・中学校PTA連合協議会と相互連携に関する協定を締結したほか、広く市内外の企業・団体等に、本会が災害時に開設する災害ボランティアセンターの運営に関する協力への登録を呼びかけるなど、多様な主体とともに災害時の被災者支援に取り組む体制づくりを進めました。

令和6年度の事業実施状況は以下のとおりです。

I 主要事業

1 地域福祉活動の推進支援

（１）「くるめ支え合うプラン」の地域展開

各コミュニティ組織や校区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、支え合い推進会議等に対して、各種会議や学習会の場を活用し、校区福祉活動計画策定に向けた働きかけを行いました。

また、策定した計画に基づき具体的な取組みを実践するとともに、適時進捗確認を行いながら、地域福祉活動を進めています。

なお、校区の取組み方は多様で、校区社会福祉協議会が支え合い推進会議に意見を求めたり、計画策定委員会や計画検討会議等を設置したり、支え合い推進会議を中心に計画策定に取り組んでいます。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
計画策定支援	15 校区	4 校区（累計 27 校区）
策定中		2 校区

（２）見守りや支援の対象者を広げる

校区社会福祉協議会やふれあいの会などが行う地域福祉活動について、校区の実情に寄り添った助言や支援を行いました。また、校区社会福祉協議会役員及びふれあいの会を対象に、見守り訪問活動の充実や意識の向上を目的とした小地域ネットワーク研修を実施しました。

ボランティアスクールや、支え合い推進会議の学習会等では、支援を必要とする世帯の現状と課題を共有することで、見守りや支援の対象者が広がるよう、働きかけました。

校区社会福祉協議会やふれあいの会に対し、各校区独自の取組みをまとめた「つながるスイッチ！！」等を用いて子どもや生活困窮者などを対象とした取組みを紹介し、高齢者以外を対象とした取組みの検討を働きかけました。

また、令和５年７月の水害を契機に顕在化した生活困窮者・世帯や生活課題がある人・世帯に対し、課題解決に向けて寄り添った支援を継続しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
ボランティアスクール等の実施	各校区 2 回	36 校区 84 回
見守り訪問活動	延べ 246, 000 回	(集計中)
いきいきサロンの設置数	305 か所	311 か所（内新規 14 か所）

（３）コミュニティ組織との新たなネットワーク化

令和４年１２月に全校区に支え合い推進会議が設置され、各校区の支え合い推進会議で特色ある協議が展開されていますが、地域共生社会の実現に向け多様な主体との関係構築・連携を図るために、支え合い推進会議委員及び社会福祉法人・企業を対象とした、支え合い推進会議研修会を実施しました。

各校区の取組みを周知するため、支え合い推進会議の取組み等を紹介するチラシ「つながるスイッチ！！」の発行や、「つながるスイッチ！！」のURLリンクを掲載したQRコードパネルを作成し事務所の窓口等に設置しました。また、フリーペーパー「SECOND」へ生活支援体制整備事業の記事を掲載しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
新たな生活支援活動の 立ち上げ	23 か所程度	4 か所 累計（17 校区 27 か所）

（４）興味や関心事を軸として集う市民グループや経済団体等との連携

世代を超えて人と人、人と社会資源が分野を超えて緩やかに連携する取組みとして、昨年度から引き続き「ぷらっとどっと荘島」を拠点とした多世代交流の場づくりを行いました。

また、多様な主体のプラットフォームづくりの一環として、みんくるなど中間支援組織同士の連携や多分野が集まる研修会・交流会等へ参加し、関係構築を行いました。なかでも、食支援活動団体とはネットワーク構築に向けて、各団体交流会や食料配布を通じ、連携を行いました。

その他、久留米ガス、J Aやファミリーマート、東ロータリークラブ、青年会議所など多様な事業所、経済団体とは、企業の地域貢献として寄付やフードボックス設置などの連携協力を行いました。

（５）地域福祉を担う人材の育成

新任校区社協会長等を対象に、校区社協の役割や市社協の業務等についての理解と、地域福祉活動の展開拡大に向け校区社協役員基礎セミナーを実施しました。

新たなボランティアの養成とし、中高生ボランティア養成講座、こども食料支援ボランティア養成講座を実施し、子ども食堂等での担い手の養成を行いました。

また、ボランティアフェスティバルでは、「こどもの食支援」をテーマとし、子ども食堂やフードドライブ団体によるクロストークの実施やフードドライブ活動を行い、市民への普及啓発ならびに団体同士の交流を図りました。

さらに、企業や事業所、市内小中学校に対し福祉学習の一環として職員派遣や、福祉用具等の貸与など、福祉教育協力を行いました。さらに新たなG T（ゲストティーチャー）の確保や公共施設、大学、地域等に向けて福祉教育の推進を行いました。災害ボランティアやフードバンク・フードドライブ活動など新たな分野をテーマとした福祉教育も展開しました。

２ 相談・支援

（１）組織内の情報を支援活動に活かす

生活困窮世帯への特例貸付（新型コロナ）の借受人に対し、生活状況のアンケート調査や架電、自宅訪問を行い、ライフライン等の滞納や市社協への相談希望者など、緊急性の高い借受人世帯から優先順位をつけて相談支援を行うとともに、こうした支援や貸付で把握した福祉課題を抱えた世帯には、課を超えて情報共有しその解決に向

けた支援活動を行いました。

また、令和5年7月の豪雨災害を契機に発見した生活課題がある人・世帯に対し、引き続き住居確保の支援や居場所づくりの支援などを行いました。

さらに、市から受託している「多機関協働事業」の一環として、市内の支援関係機関等による連携した支援活動に活かすため、制度の学習や意見交換を行うための場「重層的な支援体制の構築を考える会」を開催しました。

(2) 継続的で柔軟な対応を行っていく

「複合・狭間」の課題解決に向け、関係機関、関係住民、当事者等が協議する場（重層的支援会議）を設け、ケースの情報共有や支援体制の構築に努めました。

また、生活困窮世帯や、ひきこもりの当事者・家族等で、自ら支援を求めることができない潜在的な相談者へのアウトリーチを行い、支援関係機関等へ繋げつつ、当事者団体と協働して生きづらさのある方の繋がる場づくりに努めました。

制度の狭間にある人へ、自立に向け寄り添った支援を行うライフレスキュー久留米連絡会実行部会と連携し困窮世帯の住宅環境整備を行いました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
ライフレスキュー久留米 連絡会への参加法人	34 法人 (2 法人増)	登録 31 法人 37 事業所

※ライフレスキュー久留米連絡会については、令和2年度より登録制度を導入

(3) 地域へのきめ細かな働きかけ

担当コーディネーターが、小学校区ごとに開催されている地域福祉の推進に関する住民同士の話し合いの場（支え合い推進会議や校区社会福祉協議会役員会、ふれあいの会班長会、地区民生委員児童委員協議会など）に参加し、住民間の情報共有、支え合う関係づくりの促進、課題解決に向けての支援を行いました。

自治会や校区社会福祉協議会、民生委員・児童委員等と協力して個別支援を行い、課題を抱えながらも、要支援者が地域で安心して暮らしていくことができるよう働きかけを行いました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
個別支援計画の作成	15 件程度 ※災害時マイプラン含む	15 件

(4) 要支援者の情報を速やかに把握する

近隣世帯の小さな変化から課題や困りごとに気づくことができる住民を増やすため、地域住民を対象とした学習会、研修会等を校区社協等とともに実施しました。

年間を通じて、担当コーディネーターは、住民同士の話し合いの場に参加し、地域や個別の世帯等の困りごとや課題の把握に努めました。

また、困りごとを抱える子育て世帯の情報を把握するため、福岡県共同募金会の補助金や各団体から寄せられたお米の寄付などを活用したお米の配布会と個別相談会を同時開催することで、新たな相談対象者の把握に努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
見守り訪問活動の普及 (ふれあいの会)	44 校区	45 校区
学習会の企画支援	各校区 2 回	36 校区 84 回 (再掲) (ボランティアスクールを含む)

(5) 人生あんしん事業の開始

その人らしく人生を終えられるよう、契約に基づいて普段の見守りや死後の手続き(葬儀、家財処分等)を行う人生あんしん事業を開始しました。

弁護士、司法書士、社会福祉士からなる運営審査会を設置し、契約の適否や同事業に対する指導、助言をいただきながら事業を実施しました。

3 権利擁護

(1) 法人後見事業

本人に不利益が生じないよう関係機関と連携し、臨機応変な対応を図りました。

また、成年被後見人等が経済的な理由で報酬が支払えない場合は、安定した事業運営のため、市の成年後見制度利用支援事業の補助金を利用し事業収入の確保に努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
受任件数	20 件	17 件 (うち年度内終了 3 件)

※利用支援事業補助金(報酬補助)利用数 2 件

(2) 市民後見人の育成

市が主催する市民後見人活動支援事業を受託し、市民後見人養成講座修了生に対し、必要な知識及び技術などの習得を目的にフォローアップ研修を実施しました。

また、市民後見人の単独受任を目指し市とともに家庭裁判所と協議を重ねました。今年度 1 名が久留米市で初めて家庭裁判所から市民後見人に選任されました。

(3) 中核機関業務の受託

成年後見センターの相談機能の充実と適正・効率的な運営に努めました。

また、市が成年後見制度の利用促進のために設置した中核機関の一部機能を引き続き受託し、成年後見人等の相談支援などに取り組みました。

さらに、法律的な知識が必要な相談に対応できるよう、司法書士相談会を定期的（月1回）に開催しました。

【実施状況】

実施項目	実績
センター相談件数	626 件
センターによる申立手続の支援	53 件
受任調整会議への参加	7 回
関係者会議等への参加	13 件

(4) 日常生活自立支援事業

利用契約者に対して、専門員4名にて適正かつ適切な事業運営に努めました。

また、適切な事業利用及び支援ができるよう関係機関との連携強化に努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
日常生活自立支援専門員	4 名	4 名

4 在宅福祉サービス

(1) 要介護認定調査業務の整理

区分変更申請を中心に、介護認定調査業務を実施しました。

また、退職による職員減での今後の事業体制について、市と協議を行いました。

(2) 介護保険事業等の整理

令和5年度末で廃止した事業終了後の建物などの資産について、整理の方向性を協議しました。

5 災害への対応

(1) 災害ボランティアセンター運営と本会の業務執行体制の確保

令和5年の豪雨災害での被災者に対し、災害ボランティアセンター閉鎖後も引き続き、関係団体と協力し、被災者支援活動を行いました。

また、協働型災害ボランティアセンターを目指し、大規模な災害の発生に備えた相互連携の協定を久留米市小・中学校PTA連合協議会と締結しました。

さらに、様々な企業等との連携を目指し、災害ボランティアセンター運営協力者の登録を開始しました。

(2) 非常時の支え合い

休眠預金口座を活用した災害支援基金プロジェクトを受託した団体とともに、障害者の当事者団体と連携し障害種別に応じた避難訓練と災害時マイプランの作成の支援を行いました。その際、校区社会福祉協議会・校区コミュニティ組織など関係者とも連携し、非常時の支え合いの意識が向上するように働きかけました。

また、地域で開催される図上訓練に参加し、避難行動要支援者名簿の理解促進や、地域で支え合う意識の醸成に取り組みました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
避難行動要支援者 支援プランの作成 (災害時マイプラン)	15 件程度 (再掲) ※個別支援計画含む	15 件

6 情報の発信・広報

(1) 計画的、効果的な広報

本会の運営方針や事業内容、関連団体と連携した活動などへの理解を深めてもらうために、広報紙「くるめ福祉」(点訳版及び音声版を含む)を計画的に年4回発行しました。

市民向け情報やサービス等のお知らせについては、「くるめ福祉」や「ホームページ」、SNSの活用のほか、ドリームスエフエムのラジオ番組「みんな♡つながるラジオ」を通じて、多様な媒体での広報活動に努めました。

さらに、各校区の支え合い推進会議などで展開されている内容を、若年層を含めた幅広い世代に周知する「つながるスイッチ!!」に掲載し、WEBサイト「note」等で5回情報発信しました。他に、「つながるスイッチ!!」のURLリンクを掲載したQRコードパネルを作成し事務所の窓口等への設置と、フリーペーパー「SECOND」へ生活支援体制整備事業の記事を掲載しました。

また、ボランティアセンターの活動及びボランティア情報を発信するボランティア情報紙「まれっと」を隔月で発行しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
フェイスブック、X(旧ツイッター)等 への各課投稿	前年並み	前年比 17%増
ホームページの閲覧者数 (月平均)	3,800 人	10,695 人

(2) 積極的な情報公開

現況報告書や事業計画書、事業報告書などの法人情報について、ホームページ等により積極的に情報を公開しました。

また、くるめ支え合うプラン（地域福祉活動計画）など、本会が策定した計画を始め、災害ボランティアセンター設置運営マニュアル等、本会作成の冊子等、様々な情報について、ホームページをはじめとするインターネット上での公開を進めています。

Ⅱ 事務局体制に関する取組

1 組織

(1) 企画・調整機能の強化

担当課の複合的な課題は、各課の業務を横断して調整する総務課職員の担当課制により、対応しています。

また、地域から信頼される組織づくりを目指し、課題ごとに3つのプロジェクトを設置しており、職員一人ひとりが課を超えて積極的な検討を行っています。

さらに、今年度は、プロジェクトの発案で、法人会員の加入推進のため、当会の事業を見える化したオリジナルカレンダーを作成しました。

2 職員

(1) 人材の育成

職員の目指すべき目標を明確にし、日々の業務と中長期的視点での取組みができるように「人材育成基本方針」の策定に向けた検討を行いました。

また、課を超えたプロジェクトチームにて課題解決に向けた事業立ち上げの検討を行い、職員一人ひとりの当事者意識・責任感を高め合いました。

3 事務事業

(1) 事務事業の見直し

クラウドを活用したファイル管理やオンライン会議の実施、職員間の情報共有のためのグループウェアの利用を進め、事務を効率化させました。

Ⅲ 財源に関する取組

1 財源の確保・活用

(1) 公募事業への参画

指定管理施設（総合福祉会館、田主丸老人福祉センター、三潁総合福祉センター）は、最近の物価高や賃上げによる影響を受け、厳しい運営状況に直面しています。

このような状況を鑑みて、令和7年度は指定管理期間を1年間延長等の対応をすることとなりました。また、次期公募事業の参画に向け、安定した運営を行えるよう、課題の整理を行いました。

(2) 自主財源の確保

広報紙、ホームページ、また窓口来所者に対し、本会の活動に対する理解を賜りながら協賛金へのご協力・支援を呼びかけ、企業、経済団体を中心に、法人賛助会員への加入促進に努めました。

また、企業、経済団体及び地域活動団体の皆様より、車いすなど多くの物品寄贈も受けました。

【附属明細書】

1 法人の運営

(1) 理事会・評議員会等開催状況

区 分	期 日	内 容
監 査	5月17日	令和5年度における理事の業務執行状況及び財産の状況について
理事会	6月11日	第1号議案 令和5年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について
		第2号議案 評議員会の招集について
評議員会	6月26日	第1号議案 令和5年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について
理事会	10月10日	第3号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
		第4号議案 評議員選任候補者の推薦について
		第5号議案 評議員選任・解任委員会委員の招集について
		第6号議案 第52回久留米市社会福祉大会について
		第7号議案 第52回久留米市社会福祉大会顕彰候補者について
評議員選任・解任委員会	11月7日	第1号議案 評議員の選任について
運営委員会	2月27日	田主丸介護保険事業等の整理方針について
		令和6年度資金収支補正予算(第1号)(案)について
		令和7年度事業計画(案)・資金収支予算(案)について
		第7次久留米市地域福祉活動計画策定方針(案)について
		第2次久留米市社会福祉協議会中期経営計画策定方針(案)について
理事会	3月11日	第8号議案 田主丸介護保険事業等の整理方針について
		第9号議案 令和6年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について
		第10号議案 基本財産の処分について
		第11号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会定款の一部改正について
		第12号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事務局組織規則の一部改正について
		第13号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
		第14号議案 令和7年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について
		第15号議案 令和7年度役員等賠償責任保険契約について
		第16号議案 評議員会の招集について

区 分	期 日	内 容
評議員会	3月27日	第2号議案 田主丸介護保険事業等の整理方針について 第3号議案 令和6年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金 収支補正予算（第1号）（案）について 第4号議案 基本財産の処分について 第5号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会定款の一部改正 について 第6号議案 令和7年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業 計画（案）及び資金収支予算（案）について

(2) 社会福祉事業に関する寄付金状況 (物品寄贈含む)

(単位：件、円)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
5万円未満	件 数	15	19	23	22
	寄付金計	272,668	366,830	390,552	422,643
5万円以上10万円未満	件 数	7	2	13	4
	寄付金計	364,020	125,900	700,000	200,000
10万円以上20万円未満	件 数	5	8	10	5
	寄付金計	500,000	800,000	1,100,000	500,000
20万円以上30万円未満	件 数	0	1	2	2
	寄付金計	0	200,000	500,000	400,000
30万円以上40万円未満	件 数	2	0	0	0
	寄付金計	610,000	0	0	0
40万円以上50万円未満	件 数	0	0	0	0
	寄付金計	0	0	0	0
50万円以上100万円未満	件 数	1	2	0	1
	寄付金計	500,000	1,618,550	0	500,000
100万円以上	件 数	2	1	0	2
	寄付金計	3,300,000	1,729,495	0	2,000,000
合 計	件 数	32	33	48	36
	寄付金計	5,546,688	4,840,775	2,690,552	4,022,643

(3) 社協会員制度状況

(単位：件、口、円)

区 分			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
正会員	年額 3,000円	加入数	48	51	50	52
		加入口数	48	51	50	53
		金額(小計)	144,000	153,000	150,000	159,000
賛助会員	個人会員 1口1,000円	加入数	127	95	88	102
		加入口数	203	149	129	314.5
		金額	203,000	149,000	129,000	314,500
	法人会員 1口5,000円	加入数	2	21	8	15
		加入口数	2	131	37	131
		金額	10,000	655,000	185,000	655,000
	金額(小計)		213,000	804,000	314,000	969,500
金 額 (合計)		357,000	957,000	464,000	1,128,500	

2 久留米市地域福祉活動計画の推進

(1) くるめ支え合うプラン推進協議会

開催日時	内 容	備考
6 月 28 日（金）	・ くるめ支え合うプラン進捗状況について ・ 重層的支援体制整備事業で目指す方向性 ・ 次期計画策定の方向性について	
11 月 6 日（水）	・ 次期プラン策定の方向性について ・ 意見聴取の進め方 ・ 委員アンケート集計結果について	
1 月 21 日（火）	・ 次期プラン策定方針（案）について	

(2) くるめ支え合うプランの周知

内 容	周知方法
ホームページでの公開	・ 本会や市の公式ホームページで常時公開
冊子及び概要版の活用	・ 地域の様々な会議等での説明（説明会） ・ 校区福祉活動計画の策定支援を行う中での説明

(3) 校区福祉活動計画策定支援

支援内容	策定済	
	令和 5 年度迄	令和 6 年度迄
・ 地域の様々な会議等での説明（説明会の実施） ・ 校区福祉活動計画策定時におけるオブザーバー参加	23 校区	27 校区

3 地域福祉活動推進事業

(1) 久留米市社会福祉大会

	内 容
日 時	11月8日(金) 13時～16時
会 場	石橋文化ホール
参加者	約360人
内 容	記念講演 「地域共生社会を目指した地域づくり ー新たなケアによる地域デザイナー」 講師：鹿児島大学 法文学部 法経社会学科 教授 金子 満 氏 式典 ・久留米市社会福祉協議会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市社会福祉協議会会長顕彰 ・福岡県共同募金会久留米市支会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市支会会長顕彰 ・大会宣言、実践申し合わせ事項 他

(2) 校区社会福祉協議会連合会等支援

	内 容
会長会（総会）	1回（6月）
幹事会	6回（5月、8月、10月、12月、1月、3月）
ブロック会議	3回（4月、7月、11月）
ブロック別 学習会	10月に各ブロックで選定したテーマに沿って実施
視察研修会	1回（2月）実施方法：宿泊 【参加者：幹事8名、対象校区8名】
交流学習会	1回（12月） 実施方法：会場（マリターレ創世）【参加者：46校区／77名】
歳末たすけあい 街頭募金	12月6日（西鉄久留米バスセンター、JR久留米駅東西自由通路にて実施）
補助金説明会	1回（4月25日）【参加者：32校区／35名】 実施方法：会場（総合福祉センター）
役員基礎 セミナー	7月3日（水）13:30～15:45 【参加者：26校区／35名】 実施方法：会場（総合福祉センター）

(3) 久留米市校区社会福祉協議会連合会活動状況

会議・事業	期 日	内 容
会計監査	4月5日	・ 令和5年度監査
ブロック会議	4月	・ 令和6年3月幹事会について ・ ブロック代表2名（代表者・副代表者）の選出について ・ 令和6年度事業計画（素案）・予算（素案）について
幹事会	5月21日	・ 各ブロック会議の報告 ・ カレンダー事業集計報告 ・ 校区社会福祉協議会連合会役員の変更について ・ 各種委員の選出について ・ 令和5年度校区社会福祉協議会連合会事業報告・決算報告 ・ 令和6年度校区社会福祉協議会連合会事業計画（案）・予算（案） ・ 校区社会福祉協議会連合会60周年記念大会について
会長会（総会）	6月20日	・ 校区社会福祉協議会会長の交代について ・ 校区社会福祉協議会連合会役員について ・ 各種団体の委員等の選出について ・ カレンダー事業集計報告 ・ 令和5年度校区社会福祉協議会連合会事業報告・決算報告 ・ 令和6年度校区社会福祉協議会連合会事業計画（案）・予算（案） ・ 能登半島地震義援金について
ブロック会議	7月	・ 幹事会の報告 ・ カレンダー事業の状況報告 ・ 能登半島地震義援金について ・ 令和6年度連合会事業について （小頭町公園清掃活動、ブロック別学習会、優良校区社協の推薦、交流学習会、歳末たすけあい街頭募金）
幹事会	8月23日	・ 連合会各種事業報告 ・ 各ブロック会議の報告 ・ 能登半島地震義援金について ・ 久留米市社会福祉大会について（共催、優良校区社協推薦） ・ 校区社会福祉協議会連合会60周年記念大会について

会議・事業	期 日	内 容
幹事会	10月25日	・能登半島地震義援金について ・連合会各種事業報告 ・連合会各種事業について
ブロック会議	11月	（交流学習会、歳末たすけあい街頭募金、視察研修会） ・校区社会福祉協議会連合会60周年記念大会について
臨時幹事会	12月16日	・令和6年度連合会各種事業報告 ・令和7年度連合会事業計画について
幹事会	12月16日	・視察研修会について ・歳末たすけあい街頭募金 報告
幹事会	1月17日	・各ブロック会議の報告 ・連合会各種事業報告 ・令和7年度連合会事業計画について ・校区社会福祉協議会連合会60周年記念大会について ・ブロック制の運営について
幹事会	3月19日	・視察研修会について ・令和6年度事業報告（案）・決算見込（案）について ・令和7年度事業計画（案）・予算（案）について ・校区社会福祉協議会連合会60周年記念大会について

4 ふれあいのまちづくり事業

(1) 地域活動コーディネーター及び生活支援コーディネーターによる地域への支援

活 動 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
コーディネーター数	11人	11人	11人
社協及びふれあいの会等	34校区 239回	34校区 215回	36校区 274回
サロン・食事会等の交流会出席	20校区 45回	26校区 45回	35校区 132回
ボランティアスクール・学習会等支援	36校区 84回	21校区 30回	28校区 64回
民生委員協議会・各種会議等	41地区 308回	39地区 250回	41地区 340回
地域包括支援センターとの会議 関係機関との連携会議	172回	249回	208回

(2) 地域における小地域ネットワーク活動状況

項 目	内 容
サロンサポーターの活動実績	1班：西部地区「久レヨン」 324人 実践活動 18回 2班：中央地区「はっぴい〜会」 635人 実践活動 31回 3班：東部地区「こすもす隊」 231人 実践活動 15回 延64回
いきいきサロン設置支援	サロン新規立ち上げ（11校区 15か所） 300,000円
子どもの遊び場遊具整備事業	9校区 19か所 35件 2,542,737円 賠償責任保険料 156,350円

5 重層的支援体制整備事業

(1) 生活支援体制整備事業（「支え合い推進会議」の啓発・取組状況）

活 動 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
取組みのための啓発説明会	10校区 19回	16校区 20回	19校区 26回
支え合い推進会議設置校区	46／46校区	46／46校区	46／46校区
支え合い推進会議への参加 （事前打ち合わせを含む）	41校区 315回	40校区 249回	42校区 298回

(2) 多機関協働事業取組

活 動 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支援プランの作成	18件	9件	14件
重層的支援会議の開催	7回	11回	14回
支援会議（縮小版支援会議）の開催	15回	14回	13回

(3) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

活 動 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支援プランの作成	23件	15件	11件
重層的支援会議(支援会議等)への持込	23件	15件	11件

(4) 視察等の受入れ

団 体 名	受入期日	受入社協等	
筑後市社会福祉協議会	6月26日	市社協	
飯塚市社会福祉協議会	8月28日	市社協	
小郡市社会福祉協議会	9月12日	市社協	
飯塚市社会福祉協議会	3月27日	市社協	
小郡市社会福祉協議会	3月31日	市社協	

6 福祉教育の推進

(1) 福祉教育教材の配布

福祉教育教材の配布	市内小学4年生を対象に福祉教育教材「ともに生きる」を小学校48校（特別支援学校含む）に3,119冊配布
-----------	---

(2) 福祉学習等支援状況

小学校や中学校等へのゲストティーチャー調整 50件

学習テーマ	学校名	日程
車いす利用者をゲストティーチャーとして調整	金島小学校	6月3日
	高牟礼中学校	6月21日
	安武小学校	6月27日
	荘島小学校	9月9日
	篠山小学校	9月11日
	大城小学校	10月2日
	西国分小学校	10月15日
	鳥飼小学校	10月18日
	上津小学校	10月25日
	津福小学校	11月8日
	大善寺小学校	11月13日
	長門石小学校	11月22日
	青木小学校	12月16日
視覚障害者をゲストティーチャーとして調整	金島小学校	6月7日
	高牟礼中学校	6月21日
	弓削小学校	7月2日
	北野小学校	6月29日
	安武小学校	7月4日
	荘島小学校	9月4日
	篠山小学校	9月18日
	南小学校	9月19日
	城島小学校	9月25日
	東国分小学校	10月3日
	合川小学校	10月15日
	大城小学校	10月15日
	御井小学校	10月16日
	鳥飼小学校	10月17日
	田主丸小学校	10月22日
	長門石小学校	10月25日
	西国分小学校	10月28日

	大善寺小学校 青木小学校 船越小学校	11月11日 12月18日 2月28日
聴覚障害者及び手話通訳者をゲストティーチャーとして調整	金島小学校 弓削小学校 安武小学校 荘島小学校 大城小学校 篠山小学校 鳥飼小学校 合川小学校 田主丸小学校 西国分小学校 大善寺小学校 長門石小学校 水分小学校 青木小学校 隣保館	6月17日 6月25日 7月4日 9月17日 10月9日 10月10日 10月22日 10月23日 10月24日 10月29日 11月8日 11月15日 11月22日 12月20日 3月13日
災害支援 NPO 団体をゲストティーチャーとして調整	市小・中学校 PTA 連合協議会 南小学校 PTA 連合会	6月12日 7月9日

(3) 他団体主催事業への協力（講師派遣）

学校や企業等への職員派遣による福祉教育の実施 30 件

学習テーマ	主催（内容）	実施日
ボランティア入門	医療法人コミュノテ風と虹 （障害者ボランティア養成講座）	3月23日
地域共生社会におけるボランティアの役割	三潁総合ボランティアセンター （総会研修）	5月26日
災害ボランティアセンター関係	福岡教育大学付属久留米小学校 （6年生 総合授業）	6月5日
	市小学校・中学校 PTA 連合協議会 （南小学校区地域懇談会）	6月8日
	市民活動支援センターみんくる （はじめての災害ボランティア）	6月12日
	市介護福祉サービス事業者協議会 （重症心身障害児・者地域生活支援事業）	6月16日

	市協働推進部協働推進課 (災害支援関係企業団体交流会)	6月21日
	延岡市社会福祉協議会(宮崎県) (災害ボランティアセンター運営)	6月30日
	久留米大学 (学生 災害福祉論)	11月4日
	大任町社会福祉協議会 (被災地校区視察)	11月22日
	久留米市 (防災リーダー研修)	11月25日 12月5日
	長崎県社会福祉協議会 (社会福祉協議会トップセミナー)	11月26日
	佐世保市社会福祉協議会(長崎県) (災害ボランティアセンター運営)	3月21日
	福岡県社会福祉士会 (社会福祉士による支援活動の実 際について)	3月22日
障害者、高齢者の疑似 体験と支援の心構え	西日本鉄道株式会社 (鉄道乗務新規採用職員)	5月28日
	西国分小学校(4年)	10月15日
	田主丸校区まつり (参加者向けブース)	11月10日
	西日本鉄道株式会社 (鉄道乗務中途採用職員)	11月22日
	西日本鉄道株式会社 (現車掌職員)	12月2日 12月3日 12月4日
	山本小学校(4・5・6年)	10月30日 1月20日
	市生涯学習センターえーるピア (現職員)	1月31日
福祉教育について	日田市社会福祉協議会	8月2日
食料支援活動(フード バンク・フードドライ ブ活動)	福岡県立福島高等学校(3年) (フードバンク・フードドライブ活 動について)	7月9日
	水分校区社会福祉協議会 (フードバンク・フードドライブ活 動について)	10月1日

	久留米大学 (学生 社会とキャリア)	11 月 19 日
	NPO 法人いるか (食支援の現状の共有と今後の展望)	12 月 12 日

7 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティア相談・ボランティア活動保険等 (単位：件、人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談件数	78	144	239
ボランティア相談会(ブース出展含む)	1	1	1
マッチング件数	62	86	150
ボランティア活動保険加入人数	3,870	5,375	2,346
ボランティア保険事故件数	13	21	8

(2) ボランティアセンター情報紙「まれっと」の発行

発行回数	内 容
年6回	5月、7月、9月、11月、1月、3月発行(各400部) 内 容：ボランティア講座や募集等の情報発信、助成事業の紹介のほか、ボランティア活動に関する記事の掲載 送 付：公共施設、ボランティア団体、ボランティア活動相談者、希望する個人等へ郵送 11月号よりメール配信を開始

(3) ボランティア育成・養成講座・体験

名称	内 容
地域 レクリエーション ボランティア講座	開催日：2月27日 対象者：サロンサポーターに興味のある市内在住の人 受講後活動が可能な人 内 容：グループレクリエーション研修 講 師：福岡県レクリエーション協会 専務理事 緒方 初美 氏 場 所：市総合福祉センター 参加数：3人
サロン レクリエーション サポーター フォローアップ研修	開催日：3月21日 対象者：現在サロンサポーターとして活動している人 入門講座を受講した人 内 容：グループレクリエーション研修 講 師：福岡県レクリエーション協会 専務理事 緒方 初美 氏 場 所：市総合福祉センター 参加数：9人

名称	内 容
要約筆記者養成講座	開催日：4月6日～8月31日 全18回 対象者：後期講座受講者（終了後、活動に参加できる人） 内 容：パソコンを使った要約筆記 講 師：PCくるめ 他 場 所：市総合福祉センター 受講者：7人（修了者7人） その他：要約筆記者認定試験（2月16日） 受験者数5人（合格者1人）
中高生ボランティア 養成講座	開催日：8月8日、8月17日、 対象者：ボランティアに興味がある中高生 内 容：フードバンク・フードドライブ活動等の理解、 子ども食堂でのボランティア体験 講 師：社協職員、フードバンクくるめ、 フードバンク福岡、ボナペティ 場 所：市総合福祉センター、 高良内ふれあい2000 受講者：12人
こども食料支援 ボランティア 養成講座	開催日：12月7日、10日、21日 対象者：こどもの食料支援に興味がある市民 内 容：フードバンク・フードドライブ活動等の理解、 子ども食堂でのボランティア体験 講 師：社協職員、市内子ども食料支援団体4団体 フードバンクくるめ、フードバンク福岡 場 所：市総合福祉センター・フードバンク 修了者：23人
ボランティア活動 体験（ちょいボラ）	開催日：4月22日～3月25日 計23回 内 容：ボランティア活動参加のきっかけ作りや 引きこもり等への外出のきっかけづくりとして 気軽に参加できるボランティア活動 外出できない方へのアウトリーチボランティア 活動 ①ペットボトルキャップの仕分け作業 ②使用済み切手の仕分け作業 ③その他ボランティア活動 参加数：延115人

(4) 多様な主体のプラットフォームづくりへの参画

名称	内 容
社協をハブとした生活困窮子ども世帯への個別支援会議	開催日：7月19日 場 所：市総合福祉センター 内 容：社協をハブとした新たな食料支援ルートの提案、市内食料支援団体による意見交換会 参加数：16団体参加
フードドライブ・フードバンク交流会	開催日：9月28日、2月22日 場 所：市役所/生活支援センター結 内 容：子ども食堂や食料支援団体による意見交換会、ワークショップ実施 参加数：8団体/13団体参加
くるめ未来デザインプロジェクト（久留米市次期総合計画策定に係る市民意見聴取支援業務）	開催日：9月29日、10月9日、12日 場 所：久留米大学地域連携センターつながるめ等 テーマ：〇〇だったらいいな、まちワークショップ 内 容：久留米市次期総合計画策定に係る市民意見聴取のためのワークショップ
これからの久留米の「まち」について	開催日：1月26日 場 所：市民活動サポートセンターみんくる テーマ：「まち」がアップデートするために必要なものを考えよう 内 容：総合計画策定ワークショップ後の意見交換会
わっしょい全員集合！2025 （主催：わっしょい実行委員会・みんくる）	開催日：1月26日 場 所：市民活動サポートセンターみんくる テーマ：親子で楽しみながら地域のつながりを深める 内 容：市民活動の普及啓発のためのワークショップ、物販、演奏や催し
第46回久留米市ボランティアフェスティバル （主催：ボランティアフェスティバル実行委員会）	開催日：3月9日 場 所：市総合福祉会館、市総合福祉センター 参加者：延500人 テーマ：「こどもの食支援」 内 容：フードドライブ活動を実施、 市内こどもの食支援活動団体等のクロストーク ○子ども食堂×協力企業×利用者 ○こどもの食支援団体3団体 ボランティア団体、障害者支援団体、協力業者等の出店、展示等

(5) 生活困窮者への食料支援・関係づくり支援

ア 生活困窮者等とのつながりづくり支援事業

(ア) お米の配布会と相談会の実施（はーとふる配布会）

開催回数	2 回（冬休み・春休みの長期休み時期）	
開催日・開催場所	冬休み	12 月 22 日 市総合福祉センター
	春休み	3 月 18 日 市総合福祉センター
		3 月 22 日 福祉会館「あおぞら」
対象世帯数	延 186 世帯	
相談件数	延 23 件	
配布物	事前準備品（寄付物品を含む） ・お米 5 kg／世帯 ・相談窓口関係チラシ ・粉ミルク・紙おむつ（該当世帯） ・生理用品 ・フードバンク等からのお菓子 等	

(イ) はーとふる配布会及び個別支援の対象者に料理教室を開催（CookTok）

開催回数	1 回
開催日・開催場所	2 月 24 日 総合福祉会館 3 階調理室
参加者数	7 名
内容	・フードバンク等から寄付された食料でできる簡単な料理体験（アルファ米、鍋スープ、冷凍食品等） ・参加者がみんなで食事をする機会づくり

イ 生活困窮者世帯への個別食料支援

フードバンク等から提供を受けた食料を貸付や困窮相談に世帯へ提供

提供件数	74 件
------	------

※内訳

品目	数量
白米	100 kg
アルファ化米	377 個
缶詰	265 缶
レトルト食品	288 袋

品目	数量
麺類	302 個
副食	265 個
嗜好品	308 個

ウ 生活困窮者支援団体への食料提供連絡調整等

規格外野菜や直売所の野菜の受入から生活困窮世帯支援団体等への提供調整

内容	回数	備考
食品等の受入調整		
市内の農家・JA 等からの受入	31 回	・収穫時の規格外野菜 ・直売所からの提供
畑での規格外野菜の直接収穫	9 回	・農業ボランティアによる収穫作業 ・地域活動支援センターⅢ型利用者の体験活動に活用 ・引きこもり等の当事者の外出の機会として活用
その他市内企業・個人・事業所からの受入	89 回	・賞味期限が近い物 ・寺院からの提供 ・店舗閉店時の商品 ・非常食や備蓄品
食品等の提供調整		
食事等を提供する活動団体への食材として提供	127 回	・市内の子ども食堂（23 団体） ・食料支援団体（15 団体） ・当会への相談者など

8 災害ボランティア活動の推進

(1) 災害ボランティアに関する相談対応

	内 容
相談件数	2 件
主な支援活動内容	・被災前に使用していた竹炭を床下へ戻す作業 ・一時撤去していた敷地内の土砂の運搬作業
活動場所（校区）	竹野校区、大橋校区

(2) 災害ボランティアセンターの運営に関する連携体制の構築

内 容	件数
大規模な災害の発生に備えた相互連携に関する協定締結 （久留米市小・中学校 PTA 連合協議会）	1 件
災害ボランティアセンター運営協力登録	7 件
他団体主催イベント時の災害ボランティア啓発 （久留米青年会議所主催 みらくるフェスタ内）	1 件

(3) 災害ボランティアセンターの開設に備えた資機材等の確保

内 容	種類・個数	金額
災害時ボランティア活動用資機材及び 災害ボランティアセンター拠点用資機材等	28 種類 438 個	1,361,546 円

9 福祉総合相談事業

(1) 相談区分別、月別ふれあい福祉相談カード提出実績

NO	相談区分（月）	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	在宅福祉・介護	3	12	6	3	4	9	4	1	2	1	4	3	52
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	介護保険	5	4	2	9	4	1	3	4	5	7	11	2	57
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	健康・保健医療	0	4	2	2	4	1	3	1	10	6	3	2	38
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	子育て・母子保健	0	47	1	2	1	1	5	2	2	4	5	0	70
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	子どもの地域生活	0	8	37	36	1	45	28	1	28	32	29	0	245
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	子どもの教育・学校生活	1	1	3	7	1	7	4	5	8	2	6	0	45
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	生活費	1	0	1	11	4	1	1	2	3	3	2	1	30
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	年金・保険	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	仕事・就職	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	5
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	家族関係	1	4	7	4	1	3	3	5	3	3	4	0	38
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	住居	1	3	1	2	3	3	3	0	1	1	4	0	22
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	生活環境	0	4	8	6	10	7	10	4	2	5	4	1	61
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	日常的な支援	0	36	32	61	10	75	60	34	60	45	45	2	460
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	その他	6	26	16	20	10	15	19	21	24	13	12	9	191
		2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
合 計		18	152	118	164	53	168	143	81	148	122	131	20	1,318
		2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6

※ 上段:全体取扱数 下段:ふれあい福祉相談室(総合福祉センター内)取扱数

(2) ふれあい福祉相談員研修会開催実績

期 日	内 容
令和6年度 随時	希望する地区に対し、説明会を実施。 【実績】 ○説明実施地区…1地区 ＜内容＞ ・ふれあい福祉相談事業について ・社協が行う、その他の相談支援事業について

10 日常生活自立支援事業

(1) 利用者数

(単位：人)

区分	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	合 計	生活保護 受給者 (再掲)	通帳等の預かり	
						貸金庫	社協
人数	60	26	69	155	113	32	155

(2) 年度別利用者数 (年度末利用者数)

(単位：人)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人数	151	153	156	155

(3) 相談援助件数 (問い合わせ・相談援助件数)

(単位：件)

内 容		本事業の利用に関するもの				その他	合 計
事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明・ その他		
	問合せ件数 (制度・事業について)	14	13	26	0	0	53
	初回相談件数 (初回相談受付)	14	4	28	0		46
	相談援助件数 (上記以外)	1,255	1,274	3,355	0		5,884
	合 計	1,283	1,291	3,409	0	0	5,983

(4) 契約締結者数

(単位：人)

対象者		認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	生活保護 受給者 (再掲)
事 項	契約者数	7	6	7	0	20	15
	契約時概要 (内訳)						
	在 宅	5	6	4	0	15	12
	施 設	2	0	0	0	2	2
	病 院	0	0	0	0	0	0
	グループホーム	0	0	3	0	3	1

(5) 解約者数

(単位：人)

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計
解 約 者 数		11	3	7	0	21

1 1 生活福祉資金貸付事業

(1) 申請額及び決定額

(単位：件、円)

区 分		申 請 額		決 定 額	
		件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	生活支援費	4	1,474,000	1	200,000
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	2	135,000	0	0
福祉資金	福祉費	35	5,239,000	34	5,119,000
	緊急小口資金	13	1,300,000	13	1,300,000
教育支援資金	教育支援費	43	18,774,000	42	17,621,000
	就学支度費	37	9,977,000	39	10,271,000
不動産担保型生活資金		0	0	1	150,000
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
合 計		134	36,899,000	130	34,661,000

(2) 年度別貸付決定件数

(単位：件)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	1
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	33	20	31	34
	緊急小口資金	9	11	17	13
教育支援資金	教育支援費	36	37	44	42
	就学支度費	38	37	41	39
不動産担保型生活資金		0	0	0	1
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
緊急小口資金特例【R2.7月豪雨災害】		-	-	-	-
緊急小口資金特例【新型コロナ】		1,506	499	-	-
総合支援資金特例【新型コロナ】		2,752	440	-	-
合 計		4,374	1,044	133	130

(3) 特例貸付年度別相談件数

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
特例貸付【新型コロナ】	-	-	392	916

12 福祉人材バンク事業

(1) 求職状況年度推移

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規求職者数	77	87	84	95
有効求職者数	23	30	24	28

(2) 求人状況年度推移

(単位：人、件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規求人件数	689	646	559	606
新規求人数	1,524	1,468	1,251	1,275
新規求人施設数	231	217	207	214
有効求人件数(※1)	1,912	1,805	113	98
有効求人数(※1)	4,188	4,070	262	200
有効求人施設数(※1)	579	519	41	35
応募・紹介者数	1	3	28	40
採用人数	10	8	8	12
就職前辞退人数(※2)	-	-	1	2
就職後6ヶ月以内(※3)	解雇	-	1	0
	離職	-	1	2

※1 労働局に提出する3月末時点の有効求人数

※2 採用決定後就職前に辞退した人数

※3 対象は前年度採用者

(3) 相談状況年度推移

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
求人	744	771	802	903
求職	187	198	236	353
計	931	969	1,038	1,256

(4) 65歳以上の年度別状況

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談件数	男	1	4	3
	女	0	5	0
	計	1	9	3
求 職	男	2	4	3
	女	0	2	2
	計	2	6	5
求 人	求人件数	0	0	0
	求人数	0	0	0
紹 介 数	男	0	0	0
	女	0	0	0
	計	0	0	0
就 職 数	男	0	0	0
	女	0	0	0
	計	0	0	0

(5) 啓発・広報事業実績

(福祉入門講座)

目的：社会福祉に関する理解と関心を高めると共に新たな福祉人材の育成を図る。

実施主体：筑後地区福祉人材バンク（県社協からの受託事業）と域内市町村の該当する社会福祉協議会との共催とする。

実施内容：就職希望者・高校・大学生を対象とした「福祉関連事業所への就職につながる演題」及び一般の方を対象とした「身近な福祉」「わかりやすい福祉」「福祉の基礎知識の習得」等とする。

事業経費： 1 講座 34,000 円、7 講座（238,000 円）を目安とする。

事業決算： 7 講座 208,692 円

回数	開催社協／開催日／参加者	テーマ / 参加人数
7	久留米市社会福祉協議会	高校生を対象に「福祉関連職場の魅力・やりがい」（福祉に夢が持てるように）の講話を行い、介護職員と施設利用者との間で信頼関係を構築した職場の現状等を紹介し、福祉への関心度を向上させる。
	① 5月31日（金） 県立大川樟風高校	また、開催される高校の要望も踏まえて、手話・障害者福祉・児童福祉など様々なテーマを織り込む。
	② 6月12日（水） 県立ありあけ新世高校	・リフトパワースーツについて
	③ 9月2日（月） 久留米学園高校（3年生） 久留米学園高校（2年生）	・排せつ体験について
	④ 10月24日（木） 大牟田高校（2年生）	・放課後デイサービスの今
	⑤ 3月11日（火）【第1回】 柳川高校（1年生）	・しゃべれないコミュニケーション体験など
	⑥ 3月13日（木）【第2回】 柳川高校（1年生）	参加人数
	⑦ 3月17日（月）【第3回】 柳川高校（1年生）	① 県立大川樟風高校（計32人）
		② 県立ありあけ新世高校（計6人）
		③ 久留米学園高校（3年生）（計23人） 久留米学園高校（2年生）（計19人）
	④ 大牟田高校（計21人）	
	⑤ 柳川高校（1年生）【第1回】（計73人）	
	⑥ 柳川高校（1年生）【第2回】（計65人）	
	⑦ 柳川高校（1年生）【第3回】（計96人）	
		（合計335人）

1 3 生計困難者に対する相談支援事業

(1) 「ふくおかライフレスキュー事業」取組状況

取組状況	令和4年度	令和5年度	令和6年度
県事務局への 拠出金口数	30 口 (300,000 円)	30 口 (300,000 円)	10 口 (100,000 円)
支援対象件数	3 件	3 件	5 件
支援金額合計	181,708 円	282,273 円	312,582 円

(2) 「ライフレスキュー久留米連絡会」取組状況

ア ライフレスキュー久留米連絡会

第1回	開催期日：6月20日（木）
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：8法人（9名）・その他関係機関1名
	協議内容： 1. ライフレスキュー久留米連絡会役員の選出(案)について 2. 令和5年度ライフレスキュー久留米連絡会事業報告(案)について 3. 令和6年度ライフレスキュー久留米連絡会事業計画(案)について
第2回	開催期日：9月17日（火）
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：12法人（17名）・その他関係機関2名
	協議内容： 1. ライフレスキュー久留米連絡会と生活支援コーディネーターとの意見交換会
第3回	開催期日：2月14日（金）
	開催場所：宮ノ陣クリーンセンター
	参加法人数：11法人（14名）・その他関係機関55名
	協議内容： 1. 支え合い推進会議研修会への参加 2. 当連絡会加盟法人の社会貢献活動について紹介

イ ライフレスキュー久留米実行部会定例

第1回	開催期日：5月13日（月）
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：6法人（7名）
	協議内容 1. 令和5年度ライフレスキュー久留米連絡会事業報告(案)について 2. 令和6年度ライフレスキュー久留米連絡会事業計画(案)について
第2回	開催期日：8月6日（火）
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：5法人（6名）
	協議内容 1. ライフレスキュー活動現状報告 2. 9月意見交換会に向けた打合せ
第3回	開催期日：12月17日（火）
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：4法人（4名）
	協議内容 1. ライフレスキュー活動現状報告 2. 9月意見交換会の振り返り
第4回	開催期日：3月14日（火）
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：3法人（3名）
	協議内容： 1. 令和6年度事業報告について 2. 令和7年度事業計画策定について

(3) 福祉機器の貸出し状況

(単位：件)

福祉機器		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
車いす	更新数	81	68	68	77
	新規貸出数	74	91	79	83
ベッド	更新数	61	66	34	34
	新規貸出数	10	5	7	7
その他	更新数	4	5	11	12
	新規貸出数	7	12	9	15
合 計	更新数	147	139	113	123
	新規貸出数	91	108	95	105

(4) 本所・支所の内訳

(単位：件)

	本 所			田主丸支所			北野支所			城島支所			三潁支所		
	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規
車いす	58	46	53	4	16	14	5	9	10	6	1	3	4	8	3
ベッド	31	10	7	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0
その他	9	7	12	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	98	63	72	7	20	17	6	9	10	8	2	3	4	8	3

14 人生あんしん事業

(1) 相談件数

	令和6年度
件数	71件

(2) 契約件数

	令和6年度
件数	2件 (うち1件は未入金)

(3) 運営審査会の開催

第1回	開催期日：4月25日（木）
	協議内容 ・実施要綱、契約書及び重要事項説明書、運営審査会設置要綱について ・委員長及び副委員長の選出について
第2回	開催期日：5月31日（金）
	協議内容 ・実施要綱、契約書及び重要事項説明書、運営審査会設置要綱について ・公正証書遺言書作成について ・当事業申込ケースについて
第3回	開催期日：10月28日（月）
	協議内容 ・契約予定者について ・申込者（未定）について
第4回	開催期日：3月7日（金）
	協議内容 ・契約予定者について ・申込者（見込み）に対する相談 ・要綱等の一部修正について

(4) 視察等の受入れ

	令和6年度
団体名	福岡地区地域福祉活動職員連絡会
受入期日	11月28日（木）

1.5 成年後見センター運営事業

(1) 本人（相談対象者）の状況別相談件数 (単位:件)

区分	高齢者	知的障害者	精神障害者	不明その他	合計
件数	411	41	133	41	626

(2) 相談者の内訳 (単位:件)

区 分	件数	区 分	件数	区 分	件数
本人	61	地域包括支援センター	41	障害者相談支援事業所	19
家族・親族	273	基幹相談支援センター	10	後見受任者	8
民生児童委員	1	司法関係	1	施設	29
行政関係	40	ケアマネジャー	34	他後見センター	1
知人・近隣者	9	医療関係	86	その他	13

(3) 相談内容の内訳（複数可） (単位:件)

区 分	件数	区 分	件数
成年後見制度に関すること	456	後見人活動に関すること	16
申立て手続きに関すること	509	権利侵害に関すること	2
申立人に関すること	1	研修等に関すること	0
後見人等に関すること	8	市長申立てに関すること	0
申立て・報酬費用に関すること	0	市民後見人に関すること	0
財産管理に関すること	0	その他	5
身上監護に関すること	0		

1.6 法人後見事業

(1) 受任状況（類型区分） (単位:人)

区 分	令和3年度迄		令和4年度迄		令和5年度迄		令和6年度迄	
		内終了		内終了		内終了		内終了
成年後見	33	16	33	21	33	23	35	26
保 佐	9	6	9	8	11	8	13	8
補 助	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	43	23	43	30	45	32	49	35

(2) 受任件数（障害等区分） (単位:人)

区 分	令和3年度迄		令和4年度迄		令和5年度迄		令和6年度迄	
		内終了		内終了		内終了		内終了
認 知 症	35	20	35	26	36	28	38	31
知的障害	5	1	5	2	5	2	6	2
精神障害	3	2	3	2	4	2	5	2
合 計	43	23	43	30	45	32	49	35

17 情報の発信

(1) 「くるめ福祉」の発行

- ア 発行 くるめ福祉（年4回）
 イ 配布先 市内全世帯（約110,000部）
 ウ 内容等

発行日	主な内容	各号共通内容
7/1 (191号)	令和5年度事業報告・決算報告 日赤活動資金について～報告とお礼～ 人生あんしん事業始めました 災害を考える～能登半島派遣職員より～ 中高生ボランティア体験講座参加者募集 福祉のしごと就職フェア 2024in 筑後	・寄付者一覧、寄付等紹介 ・福祉漫画 ・献血ちゃんコラム ・献血日程予定表 ・アンケート募集 ・市社協ホームページへの二次元コード掲載など
10/1 (192号)	赤い羽根共同募金 地域活動レポート ボランティア情報紙「まれっと」紹介 災害ボランティアセンター報告書纏る 第52回社会福祉大会	
1/1 (193号)	新年のあいさつ 第52回社会福祉大会報告 地域の活動紹介（地域活動レポート） 校区社協連合会の活動報告 相互協定締結（PTA 連合協）/福祉機器更新 ボランティアフェスティバル案内	
4/1 (194号)	令和7年度事業計画・資金収支予算 “社協”って何してるの？ 赤十字運動月間周知 赤い羽根共同募金特集	

(2) ホームページ

ア 閲覧状況

	令和6年度	
	月別閲覧ページ数（延べ数）	月別訪問者数（延べ数）
4月	12,519	3,707
5月	12,510	4,501
6月	10,345	4,988
7月	13,666	5,082
8月	9,551	4,596
9月	9,399	4,276
10月	11,276	3,881
11月	7,526	3,585
12月	7,286	3,485
1月	10,658	3,515
2月	13,167	6,387
3月	10,431	4,836
総数	128,334	52,839
平均	10,695	4,403

※ページ数はサーバーログから、訪問者数はGoogleAnalyticsから

イ 令和6年度の閲覧の多いページ

- ①三潞総合福祉センター【ゆうゆう】
- ②第46回久留米市ボランティアフェスティバル開催
- ③総合福祉会館
- ④第2回は一とふる配布会（お米配布会及び相談会）について
- ⑤ボランティアセンター

(3) フェイスブック

ア 投稿記事 348件

イ 延べ閲覧数 143,828回

ウ 令和6年度の閲覧の多い記事

- ①大善寺校区の取組み 支え合い推進会議⑧（R7.2.18）1,250回
- ②令和5年7月大雨災害 久留米市災害ボランティアセンターの活動記録（R6.10.2）1,077回
- ③第46回久留米市ボランティアフェスティバル開催（R7.3.11）930回
- ④久留米大学「社会とキャリア」の講義に職員を講師として派遣（R6.11.20）892回
- ⑤市小・中学校PTA連合協議会 会長・副会長等研修会にて防災ボランティア活動の講義（R6.6.10）867回

(4) X（旧ツイッター）

ア 投稿記事数 47件

イ 令和6年度の閲覧の多い記事

- ①献血会のお知らせ（R6.5.13）999回
- ②「福祉のしごと就職フェア2024in筑後」開催のお知らせ（R6.7.1）574回
- ③令和5年7月大雨災害 久留米市災害ボランティアセンターの活動記録（R6.10.2）411回

18 在宅福祉サービスの推進

(1) 介護保険認定調査事業

(単位：件)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
調査件数	2,640	2,675	2,400	2,339

19 指定管理施設等の管理・運営

(1) 福祉バス利用状況

(単位：人)

バス種別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本所福祉バス (団体利用型)	219	1,799	3,069	3,488
田主丸福祉バス (巡回型)	2,733	3,313	3,807	3,493
合 計	2,952	5,112	6,876	6,981

(2) 施設利用状況

(単位：人)

施設名称	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合福祉センター	4,976	6,508	6,340	6,954
総合福祉会館	26,701	40,485	44,000	49,950
田主丸老人福祉 センター	16,380	19,942	18,529	19,170
三潞総合福祉センター	18,356	26,928	29,292	34,482
合 計	66,413	93,863	98,161	110,556

(3) 総合福祉会館事業実施状況

(単位：人)

事業名		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
訓練能事回復	機能回復訓練	174	1,571	240	2,056	241	2,433	241	2,632
事相業談	機能回復訓練 相談	相談数 34 件		相談数 54件		相談数 67件		相談数 97件	
事主催	料理教室等	45	601	58	760	134	1,220	71	1,548

(4) 田主丸老人福祉センター事業実施状況

(単位：回、人)

事業名		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
主催事業	薬草教室	6	129	10	182	3	66	6	144
	盆栽教室	8	52	16	67	13	63	16	130
	ボランティアクラブ	5	68	8	120	8	141	8	161
	絵画教室	11	142	16	199	15	203	15	256
	押花教室	11	81	15	126	19	130	19	136
	竹工芸教室	11	166	16	151	14	128	19	209
	太極拳教室	10	121	16	253	13	136	16	182
	絵手紙教室	11	182	16	272	13	222	15	274
	詩吟教室	11	146	16	239	15	207	15	201
	健康音楽教室	15	271	20	360	18	288	20	312
	もの作り教室	10	85	8	125	7	137	8	101
	ますます健康大学	7	140	10	209	9	207	10	225
	筆ペン教室	16	226	16	200	34	312	28	331
	リラックスヨガ教室	16	199	15	151	16	203	18	331
	フクロウ会（折り紙）	8	122	12	163	10	107	12	133
	お話し会	6	70	12	95	10	85	12	110
	総合文化祭							1	427
	オセロ愛好会					83	411	自由参加	
共催事業	ダーツ定例会	8	136	12	223	11	200	12	230
	シルバーいきいき学級	主催事業開始に伴い廃止							
事相談	老人健康相談	6	51	4	39	6	43	1	12
事送迎	利用者送迎	96便	391	122便	473	103便	375	149便	433

(5) 三潞総合福祉センター事業実施状況

(単位：回、人)

事業名		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
子育て支援事業	ベビーマッサージ	8	92	12	133	12	232	12	84
	子育てサロン	8	51	11	111	10	137	12	111
	育児相談	相談数 3件		相談数 5件		相談数 3件		相談数 3件	
	料理教室	0	0	0	0	0	0		
	リトミック教室	0	0	23	236	23	335	24	665
	ゆうゆう勉強部屋	0	0	41	122	44	167	42	309
生きがい事業	手芸教室	17	152	24	253	20	162	24	175
	折り紙教室	9	121	12	149	12	159	12	207
	塗り絵教室	17	136	24	256	24	261	23	253
	筆ペン教室	17	410	24	640	23	543	24	624
健康づくり事業	健康体操	0	0	24	396	24	474	24	481
	日曜健康体操	0	0	12	196	23	392	24	440
	フラダンス教室	18	255	19	241	20	204	24	253
	健康づくり教室	2	42	2	34	3	38	5	25
	太極拳	18	144	23	179	23	305	24	401
	食と体の健康事業	0	0	1	14	10	134	23	351
	健美操体操	0	0	24	427	24	532	24	584
予防事業 認知症	イキイキ脳トレ 貯筋運動	16	231	23	350	20	339	24	433
	脳と身体の体操	5	54	9	99	12	84	12	139
	コグニサイズ教室	0	0	24	74	0	0		
広報事業 (ゆうゆうだより)		4	6,000部/回	4	6,000部/回	2 2	6,000部/回 19,000部/回	3	19,000部/回
利用者送迎事業 (5人以上)		0		0		0		2回	

20 共同募金配分金事業

(1) 一般共同募金配分金事業

事業	内 容	金額（円）
校区社協活動支援	校区社会福祉協議会活動費 (前年度校区実績額の50%相当額+40,000円)	29,920,000
	訪問活動支援事業	4,857,000
	サロン運営事業補助	3,904,000
ボランティア及び 福祉団体等補助	社協構成7団体補助（7団体）	1,887,000
	一般補助（27団体）	1,340,000
	ボランティア連絡協議会（1団体）	300,000
農福連携事業	作業用資機材等の整備	100,000
社協広報事業 (共同募金充当額)	広報紙「くるめ福祉」年4回発行 ホームページ改定・保守点検	3,343,200
合 計		45,651,200

(2) 歳末たすけあい募金配分金事業

事業	内 容	金額（円）
食事サービス事業 いきいきサロン事業	食事サービス事業補助	6,926,000
	サロン運営事業補助	624,548
校区社協歳末事業	46校区社協歳末事業補助	7,516,000
生活困窮者支援事業	NPOホームレス支援久留米越冬活動の会 及び、NPOくるめフードバンク補助	300,000
合 計		15,366,548

2 1 共同募金・日本赤十字事業への協力

(1) 共同募金会久留米市支会年度別実績額

(単位：円)

区 分		令和3年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)	令和4年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)	令和5年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)	令和6年度 一般募金運動期間 (10/1～12/31)
赤い羽根一般募金		57,264,911	57,156,742	57,216,097	56,459,210
内訳	戸別募金	41,432,863	41,012,281	41,296,689	40,684,589
	法人募金	7,771,603	7,867,645	7,671,844	7,738,474
	個人募金	3,722,441	3,758,621	3,840,174	3,882,786
	その他の募金	4,338,004	4,518,195	4,407,390	4,153,361
歳末たすけあい募金		15,607,811	15,408,628	15,559,548	15,240,752
合 計		72,872,722	72,565,370	72,775,645	71,699,962

(2) 日本赤十字活動資金募集実績額

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目 標 額		24,586,000	24,492,000	24,381,000	24,405,000
実 績 総 額		32,138,609	35,192,211	37,329,655	34,693,678
内訳	会 費	28,879,609	28,593,211	30,137,155	29,601,678
	法 人 会 費	1,124,000	2,197,000	1,142,000	592,000
	高 額 寄 付 金	2,085,000	4,402,000	6,000,000	4,500,000
	事 務 局 受 入	50,000	0	50,500	0
目標額に対する割合		131%	144%	153%	142%

(3) 世界赤十字デー奉仕活動実績

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施奉仕団数	6	10	9	14
延べ人数	1,059	1,411	552	1,410

(4) 赤十字講習会実施実績数

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	救急法	0回	0回	7回	4回
	幼児安全法	2回	8回	3回	5回
	健康生活支援講習	0回	1回	4回	4回
受講者総数		36人	163人	552人	392人

救 急 法 : AEDの使い方、心肺蘇生法

幼 児 安 全 法 : 子どもに起こりやすい事故への対処法

健康生活支援講習 : 災害時の対応、高齢者に起こりやすい事故の予防と手当

(5) 災害救援物資配布実績数

(単位: 件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
火災見舞世帯 (半焼・全焼)	13	8	14	15
水害見舞世帯 (全壊・床上浸水)	240	2	458	0
その他世帯 (震災避難)	0	0	0	0

※災害救援物資交付基準表

災害内容	毛布/タオルケット	タオルセット	緊急セット	医薬品セット
全焼・全壊・流失	1人につき1枚	1世帯2組	1世帯1組	1世帯1組
半焼・半壊・床上浸水		1世帯1組		

※毛布: 1~6月・10~12月/タオルケット: 7~9月 (令和2年度より)

(6) 献血事業実施実績数

(単位: 人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
地 域	3, 123	3, 103	2, 975	3, 070	校区38校区、56回、2, 289人 ライオンズクラブ10回、781人
職 域	2, 818	2, 668	2, 360	2, 402	官公庁、自衛隊、病院、企業等
学 域	759	678	781	790	久留米大学、久留米工業大学、久留米工業高等専門学校、久留米高等技術専門学校、祐誠高校、久留米学園高校、明善高校、三潞高校、久留米商業高校、浮羽工業高校、南筑高校、久留米筑水高校
街 頭	—	5, 723	5, 839	6, 023	ゆめタウン久留米 (献血支援パートナー協定締結/令和4年10月24日)
合 計	6, 700	12, 172	11, 955	12, 285	